

総合計画の策定等にかかる答申（案）への意見と対応

No	委員	意見	対応
1	中村委員	指標とKPIの動きの関連性について注視する必要がある。	<p>答申(案)の記載を修正・追加しました。</p> <p>※2(3)計画の適切な進行管理 →<u>指標の動向やKPIの達成状況</u>、事業の実施状況などにより、総合的な政策評価を行うことが必要です。</p>
2	加藤委員	「コミュニティの再生・活性化」については、県の政策全般に渡り、しっかりと関連・効果を意識して取り組むべきことであり、計画の実施においては十分に意を用いられたし、と付言する必要がある。	<p>答申(案)の記載を修正・追加しました。</p> <p>※2(1)計画の着実な遂行 →「<u>コミュニティの再生・活性化による笑いあふれる100歳時代</u>」の実現に向けて、<u>県民が実感できる成果にこだわり、着実に取り組むことを求めます。</u></p>
3	渡辺委員	取組みとして、「伝える」と「把握して活かす」という行為は別であることから、一般の方々が読んで、より分かりやすい表現とする必要がある。	<p>答申(案)の記載を修正・追加しました。</p> <p>※2(5)県民に開かれた政策運営取組み状況などを分かりやすく伝え続けるよう努めるとともに、常に県政に対する県民等の意見やニーズなどを積極的に把握し、政策運営に活かしていくことを求めます。</p>